

今市小だより

学校のテーマ **伝えよう今小プライドを**
 今小の合言葉 **元気・笑顔・団結・貢献**



「チーム今小」：円熟期

第7号 令和3年10月21日
 発行者 日光市立今市小学校

校長 石川 僚一

紅葉の候、いかがお過ごしでしょうか。学校では全校行事や各学年の行事が目白押しで、その準備は枚挙にいとまが無いほどの生活が始まりました。児童一人一人が、目標やめあてを設定し熱心に準備活動や練習に励んでいます。万全な体調で多くの諸行事に臨めるよう児童の健康管理や感染症予防をしていきたいと思ひます。16日には霧雨の中ではありますが、一年間を通して一番の行事とも言える秋季大運動会の開催が盛大に行われました。実施にあたってはPTA本部役員をはじめ、保護者・地域の方々・ICM おやじの会の方々のご尽力を賜りそのお陰で大成功を収めました。職員一同心より御礼申し上げます。これからも今小の児童がより輝きをもって学習運動に励めるよう、更に「夢や希望を実現する学校」を目指せるように頑張りますので御支援・御協力を宜しくお願ひします。

学校教育目標 一人一人の個性や能力を尊重し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな創造力に富んだ児童の育成

★ 日光市に生まれたことを誇りに思える児童の育成 ★

- よく考え学ぶ子(知) 目指す学校像 **「子どもの夢や希望を実現する学校」**
- 明るく思いやりのある子(徳) 目指す児童像 **あたり前のことをあたり前に出来る児童**
- 進んで体をきたえる子(体) **「凡事徹底」による育成・定着・人格の完成**
- 目指す教師像 **情熱と信頼を兼ね備えた学び続ける教師**

今年のテーマ **今小 もっと 前へ Imasho Go ahead!**
 今小の合言葉 **元気・笑顔・団結・貢献**



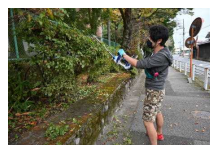
1. 子どもたちのためのジャズコンサート9月27日(月)

文化庁の「文化芸術による子供育成事業-巡回公演事業-」により、「フルノーツ with 寺井尚子」のジャズ本公演がありました。日本のジャズ界の最強メンバーが集まった「フルノーツ」様と世界で活動する素晴らしい実力をもつジャズバイオリニスト「寺井尚子」様に来校していただき、コンサートを開いていただきました。感染症予防のために1～3年生と4～6年生に分かれて鑑賞しました。1曲目のジャズの定番とも言える「A列車で行こう」の演奏が始まると子どもたちは臨場感や迫力にすぐに引き込まれました。自然に手拍子がわき、笑顔が見られました。楽器や奏者の紹介、ジャズの歴史や種類などの話、ジャズでの今小の「校歌」、ドラムで共演したスピッツ「空も飛べるはず」、6年生の共演「ラバーズコンチェルト」、9月2日(木)に行ったワークショップの共演などを織り交ぜながら、約18曲を演奏していただき、ジャズを堪能しました。2年連続でプロフェッショナルの演奏が聴けて本当に幸せな時間でした。



2. 地域教育協議会第2回奉仕作業 10月9日(土)

今市小は「頑張る学校・地域! 応援プロジェクト」のモデル校に選定されています。運動会前の除草ですが、このプロジェクトの一環としても今回の奉仕作業が行われました。学校地域教育協議会の皆様をはじめ、ICMおやじの会、児童・保護者、職員と多くの方が今市小に集まりました。参加者は何と約200名。校庭の除草だけでなく、落ち葉拾い、樹木剪定、トイレ清掃など、多岐にわたっての作業となりました。本当にお世話になりました。有難うございました。



3. 地域の教育力について-平ヶ崎お囃子会-

平ヶ崎お囃子会の皆様の御指導のもと、ワールドミュージック&カルチャークラブの子どもたちは、今年4月から「運動会本番に、大勢の人の前で最高の生演奏をする!」という夢に向かって、これまでがんばってきました。丁寧に御指導していただき有難うございました。

